

## 砂沼広域公園parkrun(パークラン)

砂沼広域公園で毎週土曜日に開催している「砂沼広域公園 parkrun」が10月14日で開催50回目を迎えました。

parkrunはイギリス発祥の世界的なイベントで、走ったり歩いたりするコミュニティイベントで全国で35箇所あり、茨城県内では、砂沼が唯一の開催地となっています。

参加者は、ジョギングやランニング、ウォーキングなど、自分に合ったスタイルで楽しんでいました。

問 都市整備課



## SANUMA LOOP (砂沼ループ)

10月14日、砂沼広域公園観桜苑において、SANUMA LOOPを開催しました。

SANUMA LOOPは、観桜苑の芝生広場や砂沼の水辺空間を使い、フード、ショップ、スポーツ、芸術、体験学習などが出展し、下妻の豊かな暮らしを目指すイベントです。

来場者は、遊歩道に並ぶキッチンカーやテントで買った食べ物を芝生広場で食べたり、スポーツ体験やワークショップに参加するなど、賑わっていました。

問 都市整備課

## イオンモール下妻で無差別殺傷テロ対処訓練

9月29日、イオンモール下妻において、無差別テロを想定した訓練が行われました。大型商業施設に不審者が爆弾を仕掛け、刃物を振り回し、買い物客を負傷させた想定で、初動対応の強化や保安体制の確立、防犯意識の向上を目的に、主催のイオンモール下妻と下妻警察署、下妻消防署、市が合同で訓練に臨みました。訓練では、

110番通報から警察官到着までの対処や警察官による犯人の制圧を行いました。その後、救急隊による負傷者のトリアージ(傷病の緊急度や重症度に応じて治療優先度を定めること)、全館避難が実施されました。実践さながらの訓練は、初動行動の確認や連携を深める貴重な機会となりました。

問 消防防災課



### 1 犯人けん制

刺股やカートを使って、警察が到着するまでの間、店員がけん制しながら犯人を追いつまめます



### 2 警察出動

警察官が現場に到着。犯人を制圧し、逮捕、連行しました



### 3 消防救急隊出動

救急隊員が負傷者のトリアージを行い、負傷者を速やかに救急車まで搬送しました。

有料広告欄

## 認知症講演会

### 認知症を「じぶんごと」として考える

9月29日、市立図書館において、茨城県西部メディカルセンター看護師の野尻和弘さんと、古河認知症の家族の会代表の岩下太郎さんを講師としてお招きし、認知症の人の気持ちや望ましい接し方、実際の介護経験談についてご講話いただきました。

参加者は、「自分だけは大丈夫と思っていたが、認知症は誰もが発症する可能性があることを学び、認識を改めました」と話していました。

問 長寿支援課



左から内田さん、菊池市長

## 100歳到達者に祝品を贈呈

今年度100歳を迎える高齢者の自宅を菊池市長が訪問し、お祝い状と祝品を贈呈しました。

令和5年度中の100歳到達者は17人です。本宗道在住の内田ふくさんもその一人で、9月25日に満100歳を迎えました。内田さんは「好き嫌いなく何でも食べることが健康の秘訣です」と話してくれました。

問 長寿支援課

## 鬼怒フラワーラインで種まき&さつまいも掘り大会

10月15日、花と一万人の会(会長：飯島順一さん)主催により、大形橋上流左岸河川敷の鬼怒フラワーラインにおいて、ポピーの種まき&さつまいも掘り大会が行われました。当日は、悪天候の中でしたが、市民など多くの参加がありました。

さつまいも掘り大会に参加した子どもたちは大きなさつまいもを掘り上げると、うれしそうに見せてくれました。

来春に50万本のポピーが咲くのが楽しみです。

問 都市整備課



## 男女共同参画「川柳・標語」入賞作品

小学5年生から中学3年生までの児童生徒から寄せられた作品377点のうちの入賞作品です。作品は、11月1日から30日までの間、イオンモール下妻 2階 未来屋書店前でご覧いただけます。

- 小学生の部
  - ・ 最優秀賞 上妻小6年 杉山 愛奈
  - ・ 男らしく女らしくその前に自分らしく!
  - ・ 優秀賞 豊加美小5年 上野 桃花
  - ・ 人を知り認め合おう多様性
  - ・ 優良賞 下妻小6年 飯原 愛理
  - ・ 母が言う「あなたの料理は最高ね」父を動かす魔法の言葉
- 中学生の部
  - ・ 最優秀賞 下妻第一高校附属中2年 根岸 柚朱
  - ・ 「これやりたい」誰でも言える生きやすさ
  - ・ 優秀賞 下妻第一高校附属中1年 早乙女 悠
  - ・ 今日もまた「ご飯できたよ」父の声母の仕事は消防士
  - ・ 優良賞 東部中1年 白井 悠莉
  - ・ 認め合う多様性それが未来への可能性